

■成田市地域公共交通計画 令和5年度 評価指標達成状況一覧表

評価指標	1.路線バス・コミュニティバス利用者数	2.コミュニティバスの収支率の改善	3.公共交通に満足している人の割合	4.バス待ち環境の改善	5.総車両台数に占めるバリアフリー対象車両の割合	6.利用促進に係る事業・イベントの数	7.ICT、デジタル化への対応数
目標値	600万人 ⇒ 650万人	21% ⇒ 25%	43.5% ⇒ 50%	6箇所	バス : 68% ⇒ 80% タクシー: 18% ⇒ 25%	5回/年 ⇒ 10回/年	3事業
実績値	5,832,148	18%	最終年度に評価を実施	1箇所(累計2箇所)	バス : 68% ⇒ 75% タクシー: 18% ⇒ 35%	8回/年	最終年度に評価を実施
達成率	89.7%	72.0%		16.7%(累計33.3%)	バス : 93.8% タクシー: 140.0%	80%	
達成状況	△	△		○	◎	○	
今後の方針	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者数は、合計数で見ると順調な回復基調にあるが、個別の路線で見ると、コロナ禍以前より増加している路線がある一方、依然としてコロナ禍からの回復基調が見られない路線もあることから、効果的な利用促進策について検討が必要である。	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者数は、多くの路線で回復基調にあり、令和4年度から運賃収入は増加したものの、人件費及び燃料費の高騰により運行に係る経費が高騰したため、収支率は令和4年度実績より低下している。引き続き、令和6年4月に行ったダイヤ改正による影響を注視していく。なお、しもふさ循環ルートでは、コロナ禍からの回復基調が見られず、年々利用者数が減少傾向にあり、再編に向けた具体的な検討が必要である。	最終年度に評価を実施	ハード面の整備になるので、利用者から整備を求められている場所を見極め、順次着手していく。	バリアフリー対象車両の導入は進んでおり、タクシーについては目標値を達成している。バスは微増となったため、引き続き車両入替のタイミングなどでバリアフリー対象車両を取り入れていく。	地域公共交通の安心・安全、さらには親しみやすさや楽しさを市民の方々に広く発信すべく、引き続き、イベント数の向上を図り、公共交通の利用促進に努める。	最終年度に評価を実施
現状値の考え方	新型コロナウイルス感染症の影響がなく、平常値であると考えられる平成30年度の路線バス及びコミュニティバス利用者数の合計値を採用。	新型コロナウイルス感染症の影響がなく、平常値であると考えられる平成30年度の収支率を採用。(小数点第1位切捨て)	平成30年度に市で実施した市民アンケートの「路線バス・コミュニティバス・オンデマンド交通の満足状況」-「⑦総合的に見た移動手段の満足度」の「満足」及び「やや満足」が全体に占める割合を計上。	新たにバス待ち環境の改善を実施するものであるため、現状値なし。	令和3年4月末時点の総車両台数及びバリアフリー対象車両(バス:ノンステップバス、タクシー:バリアフリー対象車両)から割合を算出。	令和元年度に市と交通事業者が実施した事業・イベント数を計上。	今後実施する事業であるため、現状値なし。
評価の方法	バス事業者及び市コミュニティバス事業担当課から各年のバス利用者数を確認し、集計する。	運賃収入及び運行経費を市コミュニティバス事業担当課に確認し、以下の計算により算定する。  運賃収入÷運行経費	平成30年度に実施したアンケートと同様の設問でアンケートを実施し、集計する。  ※令和9年度に実施予定	バス待ち環境整備の実施箇所数をカウントして集計する。	各年度末時点の総車両台数及びバリアフリー対象車両数を確認し、割合を算定する。	市と交通事業者が実施した事業数を聞き取り、計上する。	市で実施する公共交通に係るICT・デジタル化に寄与する事業数を確認する。  ※令和9年度に実施予定
実績値の根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉交通(株): 5,009,416人</li> <li>ジェイアールバス関東(株): 384,790人</li> <li>成田空港交通(株): 259,201人</li> <li>コミュニティバス(しもふさ循環ルート除く): 178,741人</li> </ul> 【R4年度→R5年度】 ○R4年度実績: 5,190,946人 年間利用者数: 641,202人増 1日あたり利用者数: 1,713人増 (R4: 14,222人→R5: 15,935人)	【R4年度→R5年度】 ○R4年度実績: 19% ○年間運賃収入1,626,504円増 R4: 27,912,982円 R5: 29,539,486円 ○年間運行経費13,386,520円増 R4: 146,239,452円 R5: 159,625,972円	-	【新生成田市場バス停】  令和3年11月完成  【JR成田駅参道口駅前広場】  令和5年11月 成田市ほこみちプロジェクトによるベンチ設置	【バス】 ノンステップバス台数/総車両台数 ・千葉交通(株): 50台/59台 ・ジェイアールバス関東(株): 10台/16台 ・成田空港交通(株): 1台/9台 ・コミュニティバス: 9台/9台 計: 70台/93台  【タクシー】 バリアフリー対象車両台数/総車両台数 ・参考タクシー(株): 12台/36台 ・(株)都市交通: 0台/32台 ・国際空港交通(株): 6台/21台 ・エミタスタクシー北総(株): 15台/35台 ・松崎交通(株): 9台/53台 ・多古タクシー(有): 7台/23台 ・東関交通(株): 1台/15台 ・京成タクシー成田(株): 57台/87台 ・(株)芝山タクシー: 0台/8台 計: 107台/310台  【R4年度→R5年度】 ○バス6%増、タクシー10%増 R4年度実績 バス: 69% タクシー: 25%	・千葉交通(株): 1回 ・ジェイアールバス関東(株): 0回 ・成田空港交通(株): 7回  ○R4年度実績 10回	-